



10月1日より全国一斉スタート

赤い羽根共同募金運動

南あわじ市社会福祉協議会
ボランティア
センターだより

2024年10月
第191号

赤い羽根共同募金は、「困ったときはお互いさま」の考えによる地域福祉活動であり、最も身近にできるボランティア活動です。

お寄せいただいた募金は、市内の高齢者や障がい者、子どもたちへの福祉活動、ボランティア活動に役立てられています。

戸別募金や学校募金、街頭募金などを通じて、みなさまのあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。



「はねっと」

配分先の活動については、「はねっと」をご覧ください。

#災害に強い
地域づくり

～『防災ウィーク』in 永田邸～

パッククッキングに挑戦！



倭文長田の旧永田邸において開催された『防災ウィーク』に、“ふれあいながたサロン”のみなさまも参加し、「パッククッキング」に挑戦しました。

「パッククッキング」とは、耐熱性のポリ袋に食材と調味料を入れて密封し、袋のまま湯煎する調理方法です。加熱に使った水が汚れないため再利用できること、袋に入れたまま食器によそえば食器が汚れないなど、災害時には水の節約になります。工程がシンプルで調理が簡単な上、袋ごとに違う料理を一度に作れるので、平常時は時短テクニックとしても役立ちます。



今回は、災害時を想定して野外で「焼きそば」と「蒸しパン」を調理し、チラシを食器代わりにして試食しました。「野菜が柔らかく、しっかり味がついておいしい」「普段も作ってみるわ」などの声が聞かれ、大好評でした。

食べることは命をつなぎ、健康を維持する上で欠かすことができません。災害時には、あたたかい食べ物の提供は心の支えにもなるでしょう。地震や大雨など自然災害が頻発している昨今、日頃から、防災についての取り組みを考える貴重な体験となりました。



『福祉まつり』のお知らせ



社協支部恒例の『福祉まつり』を下記の日程で開催します♪
舞台発表、屋台ブース、バザーなど楽しい企画がいっぱい！
ご近所お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。



みどいふれあい
福祉のつどい

10月20日(日)

9:30~13:00

場所 社会福祉協議会前

なんたん福祉まつり

11月9日(土)

9:30~13:00

場所 賀集地区公民館周辺

せいだんふれあい
交流のつどい

11月30日(土)

12:30~15:30

場所 湊地区公民館

得意を生かしてボランティア!

玉結びの会

『玉結びの会』は、縫物上手・編み物上手な方々が活動しているボランティアグループです。ひざ掛けや帽子、アクリルたわし、ドールハウスなど多岐にわたる作品を作成しています。出来上がった作品は、高齢者施設やいきいき百歳体操でのお祝いの品や、被災地などにプレゼントして喜ばれています。



活動は手芸作品の製作だけではなく、メンバーで話し合っ、興味のあること、楽しいこと、やってみたいことをしながら、事業所での編み物指導、工作教室のお手伝い、いきいきふれあいサロンへの工作指導、事業所からの依頼に応じた作品づくりなど、地域交流を交えながら手仕事の楽しさも伝えています。



南あわじ市社会福祉協議会



生活支援
コーディネーター
だより

発行

南あわじ市社会福祉協議会
〒656-0122

南あわじ市広田広田 1064

【TEL】 44-3007

【FAX】 44-3037

【MAIL】

info@minamiawaji-shakyo.or.jp



登録サロン数 81 か所
(R6.10月現在)



「玉結びの会」のみなさまに聞いてみました♪
「ボランティアを始めてよかったことは??」



- 生きがい、張り合いができた。
- 人と話す機会が増えた。
- この歳になって新しい友達ができると思わなかった。
- 人とつながり、また役に立ちたいと思った。



楽しく
つながる

ボランティア活動を通じて、自分自身のためにもなっていると嬉しい声を聴くことができました。

お知らせ

10月末まで、「いちばん星」(市福永)で作品を展示しています。素敵な作品がたくさんありますので、ぜひお立ち寄りください。



給食袋・上履き入れいかがですか?



「玉結びの会」のみなさんが、縫物が苦手な保護者の方の為に、給食袋入れと、上履き入れを作ってくれました。サイズは大・中・小の3種類あります。数に限りがありますが、社協支部が行う『福祉まつり』にて販売予定です。(※日程については、裏面をご覧ください。)



10月のベルマーク・古切手整理日は、21日(月)10時~です。